

令和7年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力部 産業振興室 農業政策課

1. 基本情報

160102

施設名	伊丹市公設市場					
施設の設置目的	食と農に対する市民の理解を深めるとともに市内農業生産の振興を図るため。					
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施 策：都市農業 実施施策：農産物の生産・流通の推進					
指定管理者の名称	株式会社 伊丹公設市場管理センター (団体の住所又は所在地) 伊丹市北本町3-50					
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和4年4月1日～令和9年3月31日				
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的な目標)	指標名	公設市場の市民への周知 (単位：回)				
	指標の意味	公設市場SNSへのアクセス数				
	今年度の目標値	Facebook;25,000	Instagram;85,000	今年度の実績値	Facebook;77,127	Instagram;122,837

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (通期)
	施設利用者数	18	18	18	17	17	17
	駐車場利用台数	69	68	72	72	72	72

3. 経費情報

	区分		令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入		42,080	43,061	43,360	42,834
	事業収入		0	0	0	0
	その他		0	0	28	9
	指定管理委託料		0	0	0	0
	①合計		42,080	43,061	43,388	42,843
支出	維持 管理	光熱水費	2,675	2,804	2,329	2,603
		清掃等委託料	15,596	16,064	16,256	15,972
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	3,000	2,919	3,676	3,198
	運 営	人件費	5,589	5,589	5,682	5,620
		事業等経費	1,992	1,963	1,925	1,960
		その他	3,927	4,041	4,567	4,178
		指定管理納付金	4,000	4,081	3,324	3,802
	②合計		36,779	37,461	37,759	37,333
純収支（①－②）		5,301	5,600	5,629	5,510	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉		R2	R3	R4	R5	R6	R7
	市の収入	4,020	3,141	4,015	4,000	4,081	3,324
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	0	0	0	0	0	0
	(内、指定管理委託料)	0	0	0	0	0	0
実質経費(歳出-歳入)		▲ 4,020	▲ 3,141	▲ 4,015	▲ 4,000	▲ 4,081	▲ 3,324

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	B	協定書・仕様書等に基づき、適正に業務を実施している。	B	昨年9月と本年3月にモニタリングを実施。協定書・使用書に基づき、適切に業務を遂行している。修繕業務は市と適宜協議し、今年度は予算を上回ったため、納付金と相殺する形で実施をした。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	従業員の配置及び有資格者の配置等は適切に行っている。	B	職員をはじめ防火管理者等適切に配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	今年度についても、消火訓練を行い、書面にて避難経路等の確認を行った。	B	緊急時連絡体制の整備および防火訓練、防災設備点検も適切に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	市民に親しまれる施設として利用されるよう日々環境整備に努めている。利用者は場内事業者やJ A、団体事務所、ひょうご都市農業支援センターなど多岐にわたる。中学校給食センターにも隣接しており、公平公正な取扱を心掛けている。	B	場内事業者との各種調整、施設内のトラブル対応については、適時適切に行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	事業計画を着実に履行し、場内の安全管理や快適な利用に努めている。懸案事項にも適切に対応している。	B	事業計画に基づき実施されている。こども食堂への支援など自主事業にも取り組んでいる。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	指定管理者は各利用者に不利益を与えず平等に対応している。SNSを活用して、市民や消費者に向けて情報発信を行っている。	B	文書管理・個人情報管理は適切に行われている。ホームページ、SNS等を活用して市場のPRや情報発信を積極的に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づき随時、税理士等の確認を受け、適正に行っている。	B	月次報告、財務処理など適正に処理されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書に基づき、適切な維持管理業務を継続している。SNS等で市場の紹介や情報発信を行う等、積極的な取り組みもできている。今後とも利用者の声を伺いつつ、環境改善への取り組みを継続向上させていただきたい。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】 令和8年3月1日 ～ 令和8年3月15日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	施設を利用しての全体的満足度についてほとんどが「満足」の回答で占められている。 要望については、トイレに関する「清掃」や「改修」などの要望・意見が寄せられた。	利用満足度については、職員の接遇態度とも併せて、概ね評価は高く、今後も水準を維持向上させていきたい。 具体的な要望事項については、今回も「トイレの改修・清掃」が挙げられており、安全面や衛生面を優先し、今後とも快適にご利用いただけるよう、限られた予算の範囲ではあるが、内容を精査の上、清掃回数が増など具体的な改善に向けて対応を検討する。
回答者数		
12		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
なし	なし